

暗号資産ETF・ステーブルコイン解禁へ 金融機関が今備えるべきリスク

2025年7月28日

チェイナリシス ジャパン株式会社

日本代表 内田 雅彦

masa.uchida@chainalysis.com



ブロックチェーン分析会社 チェイナリシスのご紹介

Chainalysisは、ブロックチェーンの信頼を守ることを使命として設立されました
ブロックチェーン分析ソリューションとそのデータを提供することで、信頼向上に貢献しています

会社概要

- 創業：2014年
- 日本法人設立：2020年
- 本社：米国 (NY)
- 拠点：世界17カ国
- 従業員：700名
- お客様：世界70カ国以上
1,000組織以上のお客様

官公庁:

法執行機関、情報機関
監督当局、税務当局等

民間企業:

金融、暗号資産、Web3等

各国政府機関に対する主要な貢献

2014	・ マウントゴックス社の大規模ビットコイン流出事件の公式調査に協力
2015	・ ダークネットマーケットSilk Roadの閉鎖と10億ドル超の資金没収に協力
2016	・ 犯罪とのつながりのあった暗号資産取引所 BTC-eへの捜査協力
2017	・ 世界最大級のダークネットマーケット Alphasay & Hansa の閉鎖に協力
2018	・ 国家レベルのテロ資金供与の事案に対する調査協力
2019	・ 世界最大の児童ポルノサイトへの捜査と閉鎖に協力
2020	・ Twitter (現 X) へのハッキング詐欺に対する捜査協力
2021	・ コロニアル・パイプラインを狙ったランサムウェア攻撃の関与者を追跡
2022	・ 北朝鮮により盗まれたAxie Infinity資金3千万ドル相当の差押え・回収に協力
2023	・ 韓国外交部と北朝鮮による暗号資産マネーロンダリング遮断に向けた官民協議
2024	・ Bitcoin Fog運営者への有罪判決に 弊社のデータを証拠として採用



日本国内における活動

日本語スタッフを擁するブロックチェーン分析技術の専門ベンダーとして、官民双方のブロックチェーンにおける共通言語となるよう、可視化ソリューションの普及と理解の促進に努めています。

官公庁

法執行機関
情報機関
監督当局
税務当局
...

官民協力

JC3
JVCEA・JCBA
JPCrypto-ISAC
日本金融犯罪対策協会
...

民間事業者

暗号資産交換業者
電子決済手段等取引業者
預金取扱金融機関
Web3事業者
(ウォレット、ゲーム、NFT...)
...

Chainalysis

共通言語としてのデータ、ソフトウェア、教育の提供

犯罪の抑止、調査、捜査や、経済制裁
諸規制の実効的運用のための啓蒙や教育、
資機材提供、調査役務受託、データ提供

暗号資産犯罪の専門企業の見地から
各種官民活動に参画し、研修協力や、
関連犯罪の研究、啓蒙、抑止に貢献

コンプライアンス、金融犯罪対策
(AML/CFT)の啓蒙や教育、資機材の提供、
提供される情報を、属性データとして反映

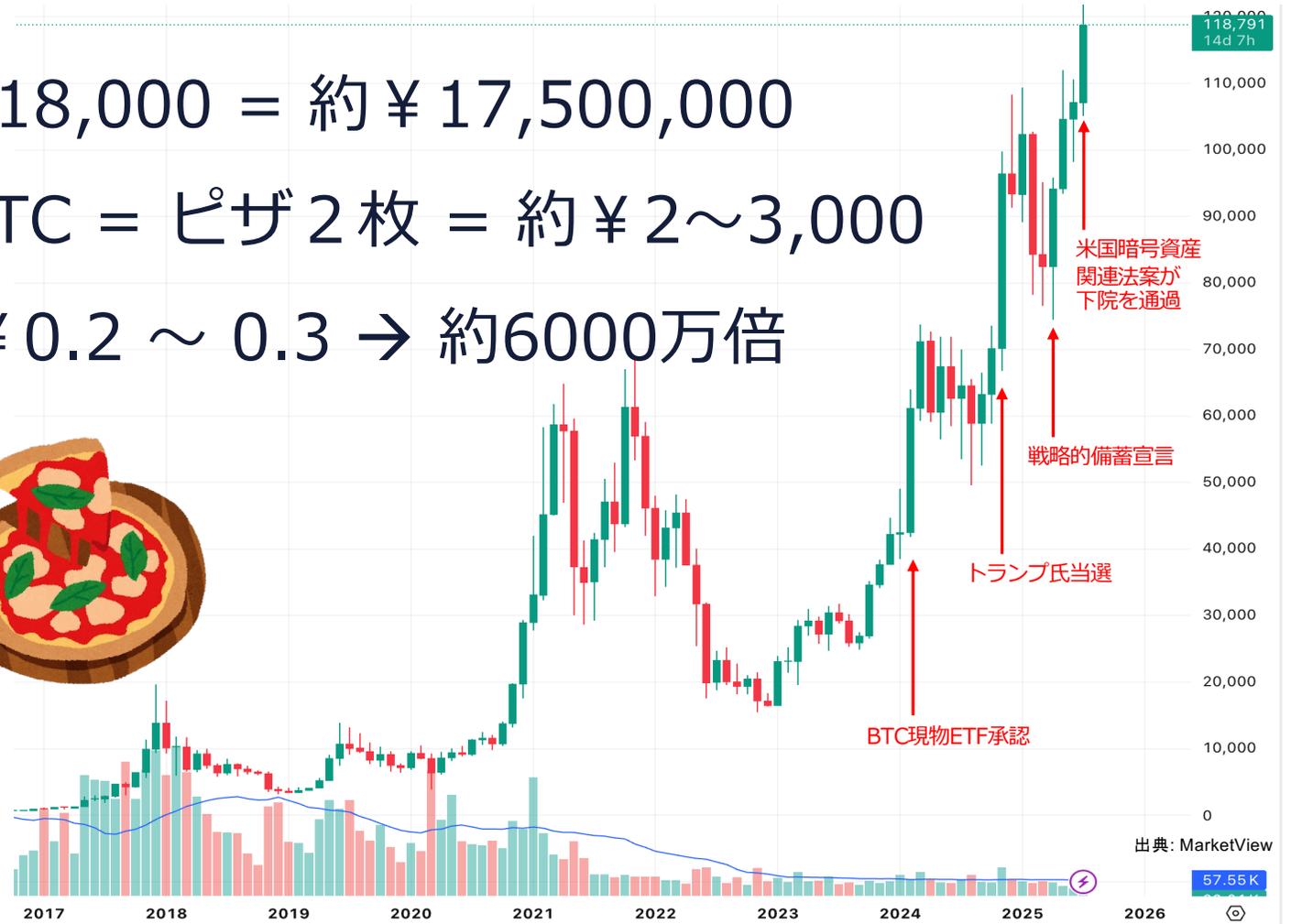


本日の内容

- 暗号資産の国内市場環境は 大転換期を迎えている
- なぜ暗号資産は犯罪に使われやすいのか
- コンプライアンス、金犯対策として取り組むべき課題
- 顧客と市場を守るための対策

🌀 ビットコインは 過去最高値 (ATH) を記録

- 1 BTC = \$118,000 = 約 ¥ 17,500,000
- 最初は 1万BTC = ピザ2枚 = 約 ¥ 2~3,000
2010/5/22
1BTC = 約 ¥ 0.2 ~ 0.3 → 約6000万倍





これから大転換する 国内市場（予想）

- 暗号資産保有会社の増加（財務戦略だけでなく事業として）
- 暗号資産の法制変更へ（資金決済法 → 金融商品取引法）
- 暗号資産の税制改正へ（総合課税 → 申告分離課税）
- 暗号資産現物ETF 承認への期待
- 国内発行ステーブルコインの承認間近か
- 新しいサービスの展開（例：ステーブルコイン担保クレカ）



本日の内容

- 暗号資産の国内市場環境は 大転換期を迎えている
- なぜ暗号資産は犯罪に使われやすいのか
- コンプライアンス、金犯対策として取り組むべき課題
- 顧客と市場を守るための対策

一方で、暗号資産は違法な活動に使われる傾向にある

暗号資産は、▼利便性、▼高価値、▼匿名性の3つの特性から犯罪収益隠匿に使われてしまう

暗号資産の特性 (違法な活動に使われる理由)

利便性

決済業者や銀行などの仲介者を介さず、インターネット上で容易かつ安価に送金ができる

高価値

それ自体に金銭的な価値がつけられて取引されている

匿名性

一見して誰のものか分からない

「一見して誰のものか分からない」とはどういうことか?

トランザクションは全て公開されているが、所有者属性情報は無い

a996e9a20c5cf3c51435283d4f6124f081d30ba829f150e78c21598c3569c0df		213 Satoshis/vByte	Fee:0.00105616 BTC	
Input (4)	56.37203305 BTC	→	Output (2)	56.37097689 BTC
345j2JWoSaDTwDAB14quFHjovgmkY8mFRh	35.19950000 ◀			
3DqaQSX7a8hGTer3rWUCwExu9YC3cg3n8T	8.00000000 ◀		bc1qhdsxjmtxny4m4vc8...emgnh2fvf25qcdfwde5n	0.00911138
3DqaQSX7a8hGTer3rWUCwExu9YC3cg3n8T	8.00000000 ◀		1Kr6QSydW9bFQG1mXiPNNu6WpJGmUa9i1g	56.36186551 ▶
1Kr6QSydW9bFQG1mXiPNNu6WpJGmUa9i1g	5.17253305 ◀			

70eee2b73a2d52890db23d417b0e6abd422dc16bcdfa7b3dca560b9047d97e4		179 Satoshis/vByte	Fee:0.00040000 BTC	
Input (1)	0.28700510 BTC	→	Output (3)	0.28660510 BTC
			bc1q55xhp3x366nasppp...26td2f0p0snash9c216t	0.00206668
bc1qwqdg6squsna38e46...ulcc7kylcckxswvzej	0.28700510 ◀		1LzoZZdFLrxqew1JZjV295MiPjZvXW832	0.01058350
			bc1qwqdg6squsna38e46...ulcc7kylcckxswvzej	0.27395492 ▶

cc768356abe8c4d86bb78fca990908f52f39d7c45c4c2bd6be9198507506a234		157 Satoshis/vByte	Fee:0.00040000 BTC	
Input (1)	2.12376644 BTC	→	Output (4)	2.12336644 BTC
			3P1wziGEaLtMmjQpnFehA1VGwgBHLT1FdT	0.20848258
bc1qwqdg6squsna38e46...ulcc7kylcckxswvzej	2.12376644 ◀		3CuC66G27K6MS2vz1eRcofmYokUaUnRzBP	0.00261751
			14Ae5DAcakSBxexcfcykJZ6V74KYiahe36a	0.10000000 ▶
			bc1qwqdg6squsna38e46...ulcc7kylcckxswvzej	1.81226635 ▶

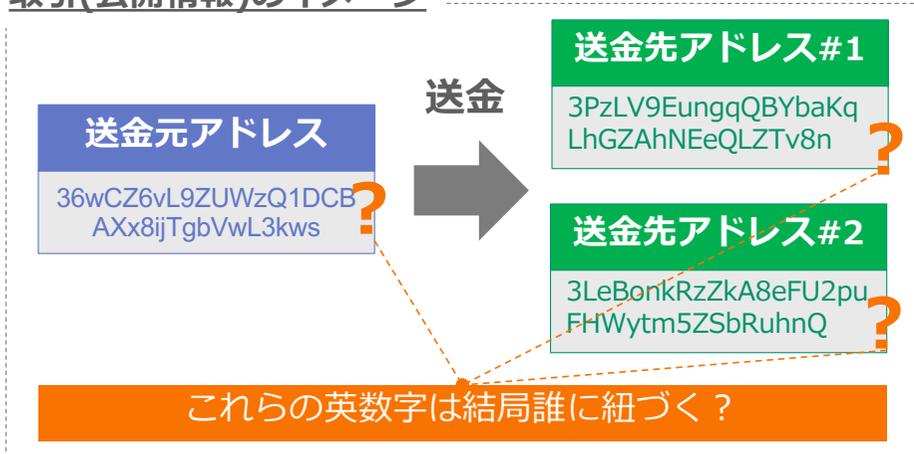
暗号資産取引の追跡の難しさ

- 広く流通している暗号資産の取引情報は公開されており誰でもアクセスできるが、具体的に誰に紐づくかを突き止めるには以下のような難しさ (疑似匿名性) がある

アドレス※だけでは誰だか分からない

公開情報であるアドレスは英数字の羅列に過ぎず、その所在を別途調査しない限り、誰のものか分からない

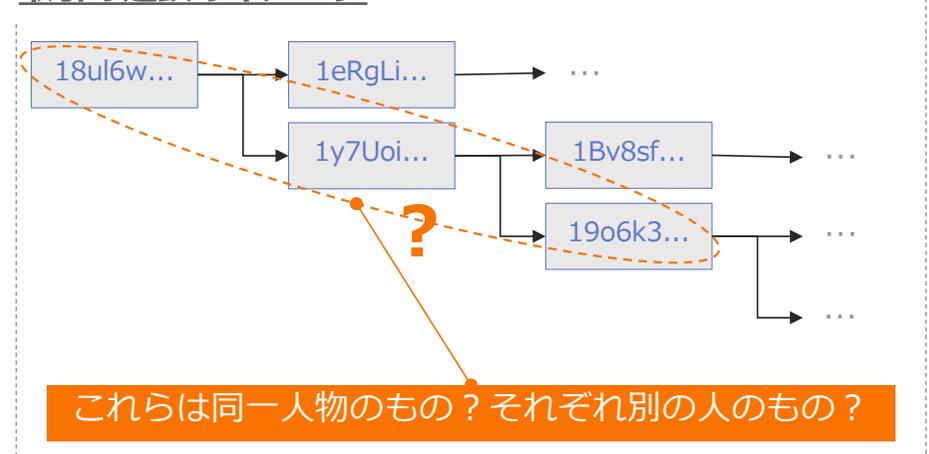
取引(公開情報)のイメージ



アドレス※は無制限に生成される

アドレスは所有者と1対1ではなく無制限に作れるため、お金が誰の手に渡っているのかを追跡しづらい

取引の連鎖のイメージ



ただし、十分な情報や分析能力があれば、このような「疑似匿名性」は打破できる

※暗号資産の取引に使われる識別子であり、口座のようなもの

暗号資産追跡を困難にする様々なサービスを利用

犯罪収益の送金
闇バイトらによる
口座の売買？

国内取引所へ入金
闇バイトらによる
口座の売買？

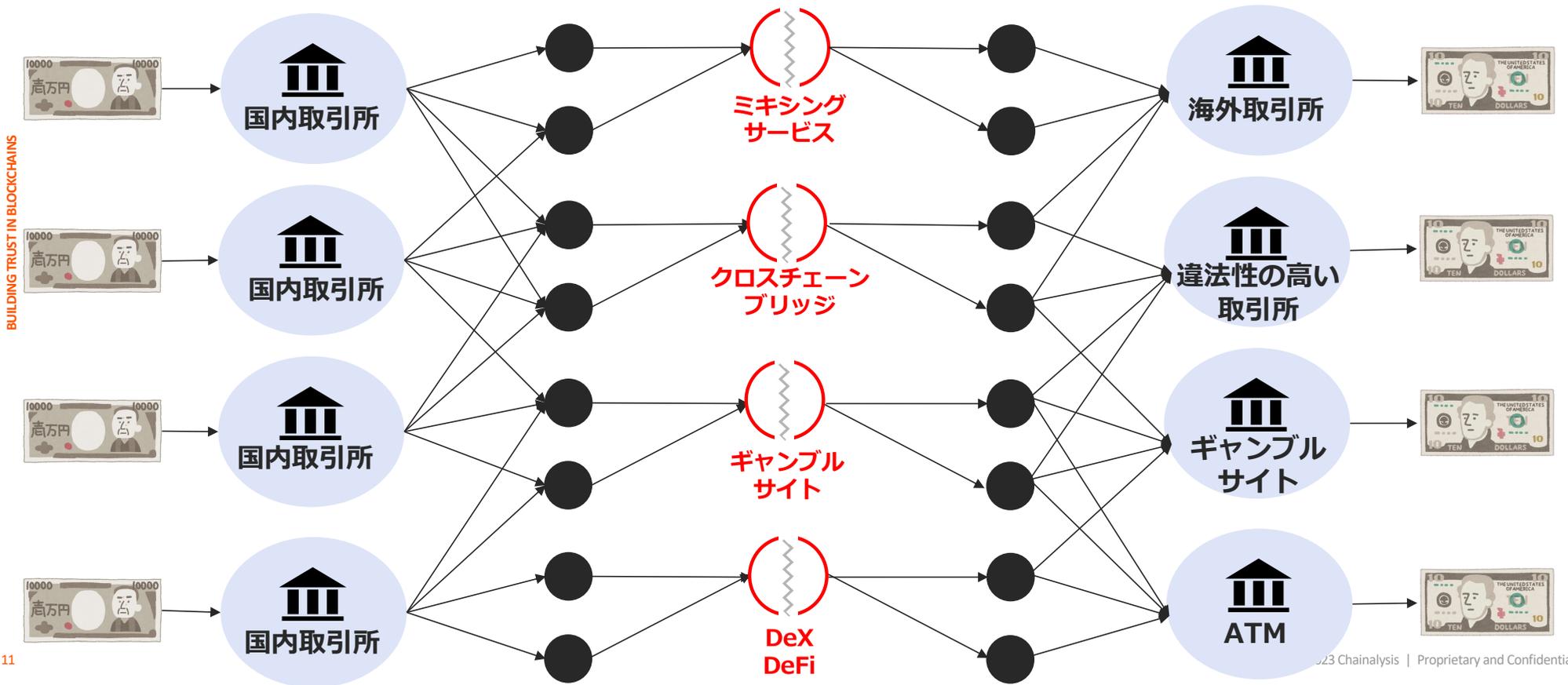
トラベルルール
からの捕捉回避の
ためにプライベート
ウォレットへ出金

追跡を困難にする
ための様々な
秘匿サービスの
利用

別種の暗号資産や
ステーブルコイン
への変換

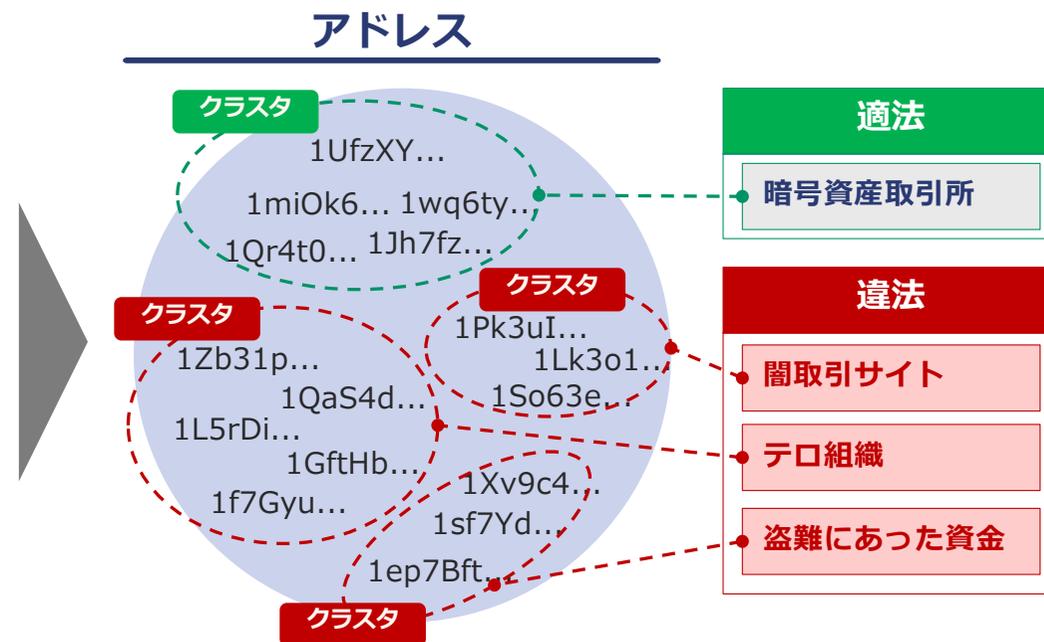
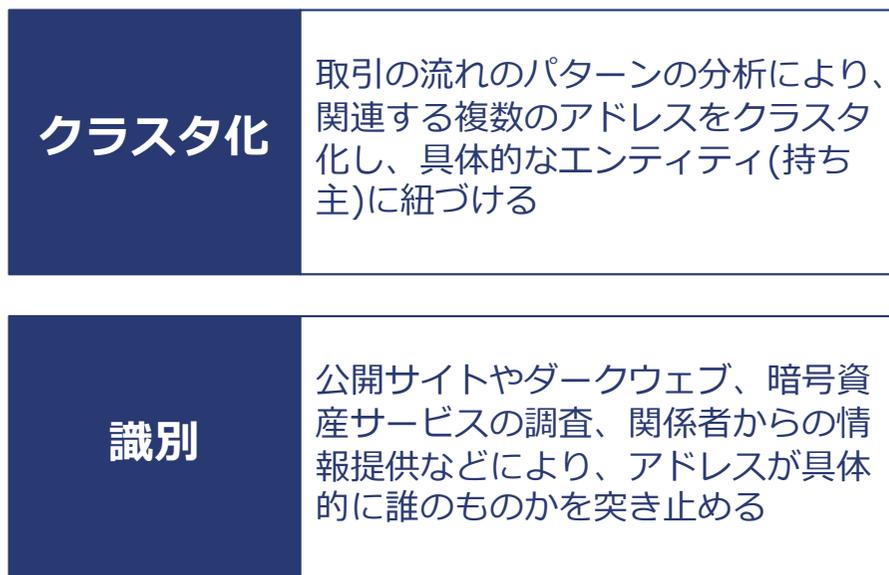
凍結、差し押さえが
困難なオフランプ
サービスへの移転

犯罪収益の現金化



🌀 チェイナリシスが行っている調査・分析

- 暗号資産取引の流れや、アドレスがどの組織に紐づくのかを専門的に調査・分析しています。それによって、暗号資産の資金源から最終的な資金移転先までのつながりを明らかにできます。



🌀 クラスタ化され識別されるカテゴリーの一部

リスクベース・アプローチでモニタリングするために、リスク度別のカテゴリー毎に、さらに送金入金それぞれの金額しきい値や、直接接続か 間接接続かも含めて、きめ細かにアラートを設定します



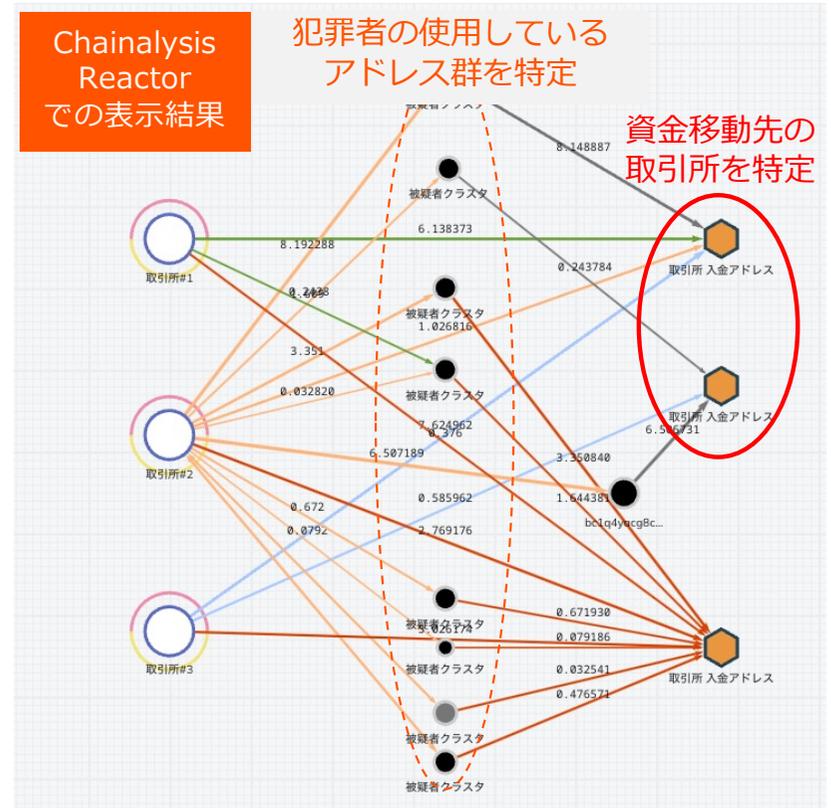
専用ツールによる暗号資産取引の調査

このような公開情報だけでは
資金の移動とその背景は掴みづらい

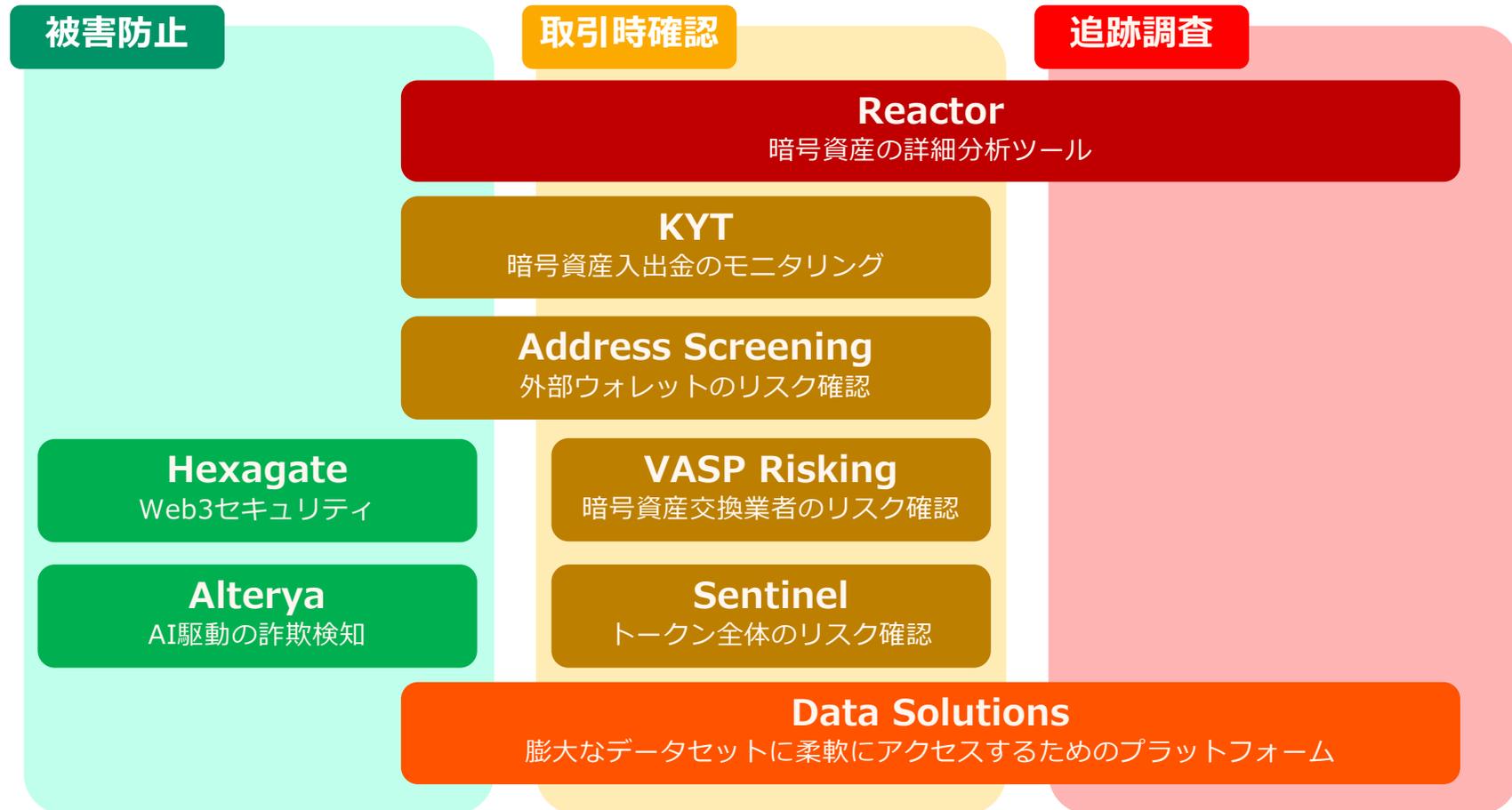
同じデータを元に資金の流れとその移転経路にある
アドレスの属性を明らかにして、詳細と背景を掴む

Transactions (41) Sort: Time Export

7e4f0cc9b03b19439239b57ebd4a5c9600d6166e0a293e0a3303a471766681ec	703,252	7 Satoshis/vByte	Fee:0.00000779 BTC	2021-10-03 03:55:09
Input (1)	0.08810000 BTC	→	Output (1)	0.08809221 BTC
bc1q4yacg8chn6vutlvz...mj3gts9s7605erzxpdds	0.08810000	←	1KNtjmw7jqwPcGBbLkg2oTMA3CvHG8D5W	0.08809221
				-0.08810000 47,181 Confirmations
a513eb0beebec88f20cd4467ba1aeaf06cb82e4791201f1d033f5f80cde51ac	703,181	138 Satoshis/vByte	Fee:0.00040000 BTC	2021-10-02 19:01:51
Input (1)	3.92689240 BTC	→	Output (5)	3.92649240 BTC
bc1qwqdg6squsna38e46...luc7kyltclckxswvzej	3.92689240	←	3F9TaTpVcuCVB6xD58jdXWx1eafwPzb3r8	0.00370000
			bc1q4yacg8chn6vutlvz...mj3gts9s7605erzxpdds	0.08810000
			1GwW53yk9Uxs0KcaC6pz4EtzV9wSgsUr3v	0.02000000
			1KMoG462gAXAcyWR6Kic55pJT5yzxC4EW	0.65207426
			bc1qwqdg6squsna38e46...luc7kyltclckxswvzej	3.16261814
				+0.08810000 47,252 Confirmations
08f9f1cd93efaf6298161368226f546811336c2ecc77afa94e95fb1d6ce3b73	703,045	6 Satoshis/vByte	Fee:0.00001105 BTC	2021-10-02 01:02:57
Input (2)	0.20220000 BTC	→	Output (1)	0.20218895 BTC
bc1qc7Fzmq7msqa75jfh...cerckrcykdnpwnyn3js	0.11230000	←	1KNtjmw7jqwPcGBbLkg2oTMA3CvHG8D5W	0.20218895
bc1q4yacg8chn6vutlvz...mj3gts9s7605erzxpdds	0.08990000	←		
				-0.08990000 47,388 Confirmations
e93637d35e50446fb0b8dbf31a7544c097d4db4ec47398b76aba1fd2c178f3e	703,020	120 Satoshis/vByte	Fee:0.00161760 BTC	2021-10-01 21:05:56
Input (1)	15.00444497 BTC	→	Output (37)	15.00282737 BTC
bc1awada6sausna38e46...luc7kyltclckxswvze1	15.00444497	←	33DM57vj39zajbmw3tPz3DgnW7y38fKopA	0.01950000
			36M28smn2ScM1UkkqHHVs0hkeytD5j8uyD	0.10048997
			3JAx4TosW77ngYsuc1Rtvo6Dnmh4QBuk	0.31698047



チェーンリシスのソフトウェア製品





本日の内容

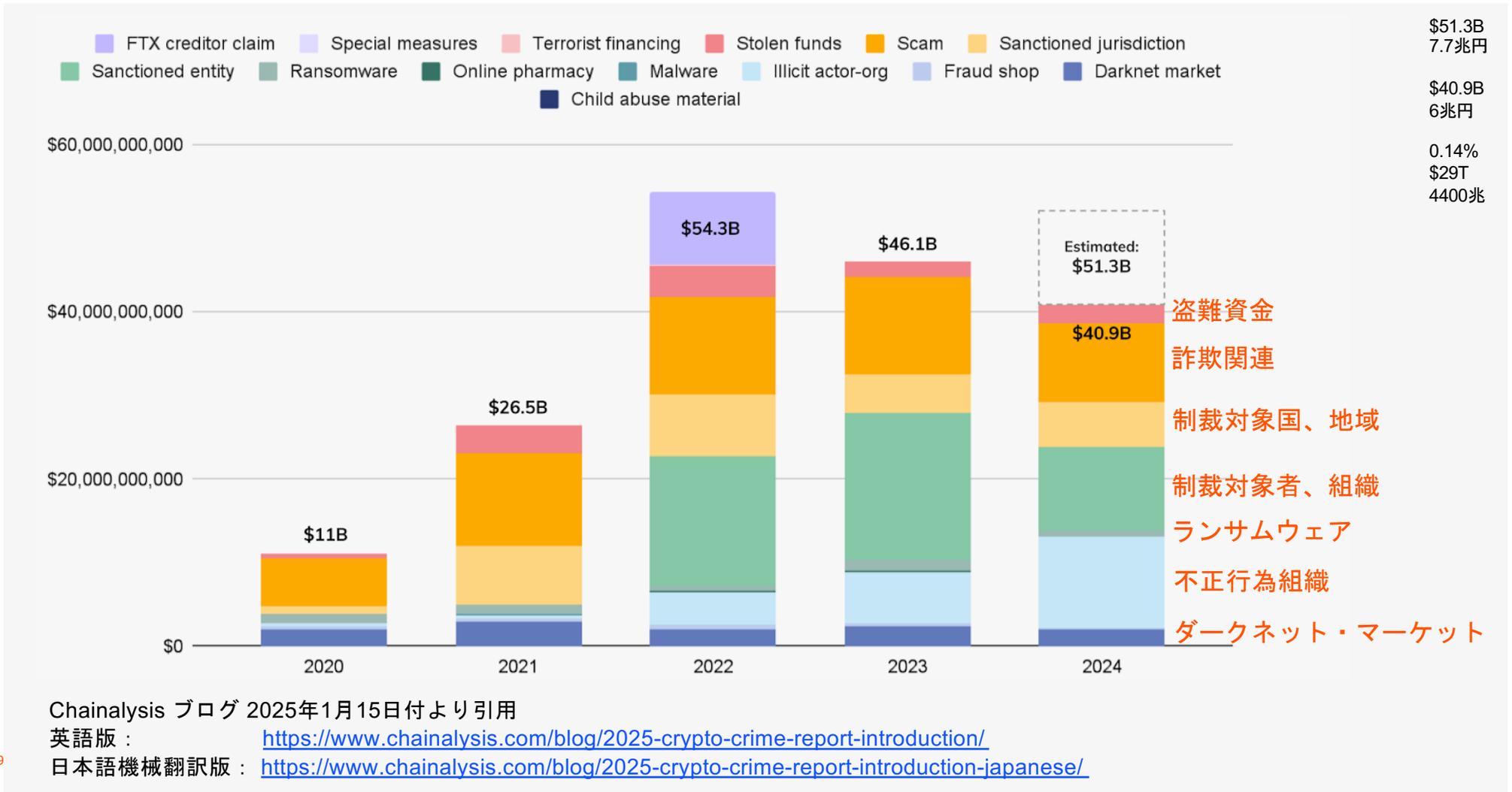
- 暗号資産の国内市場環境は 大転換期を迎えている
- なぜ暗号資産は犯罪に使われやすいのか
- **コンプライアンス、金犯対策として取り組むべき課題**
- 顧客と市場を守るための対策



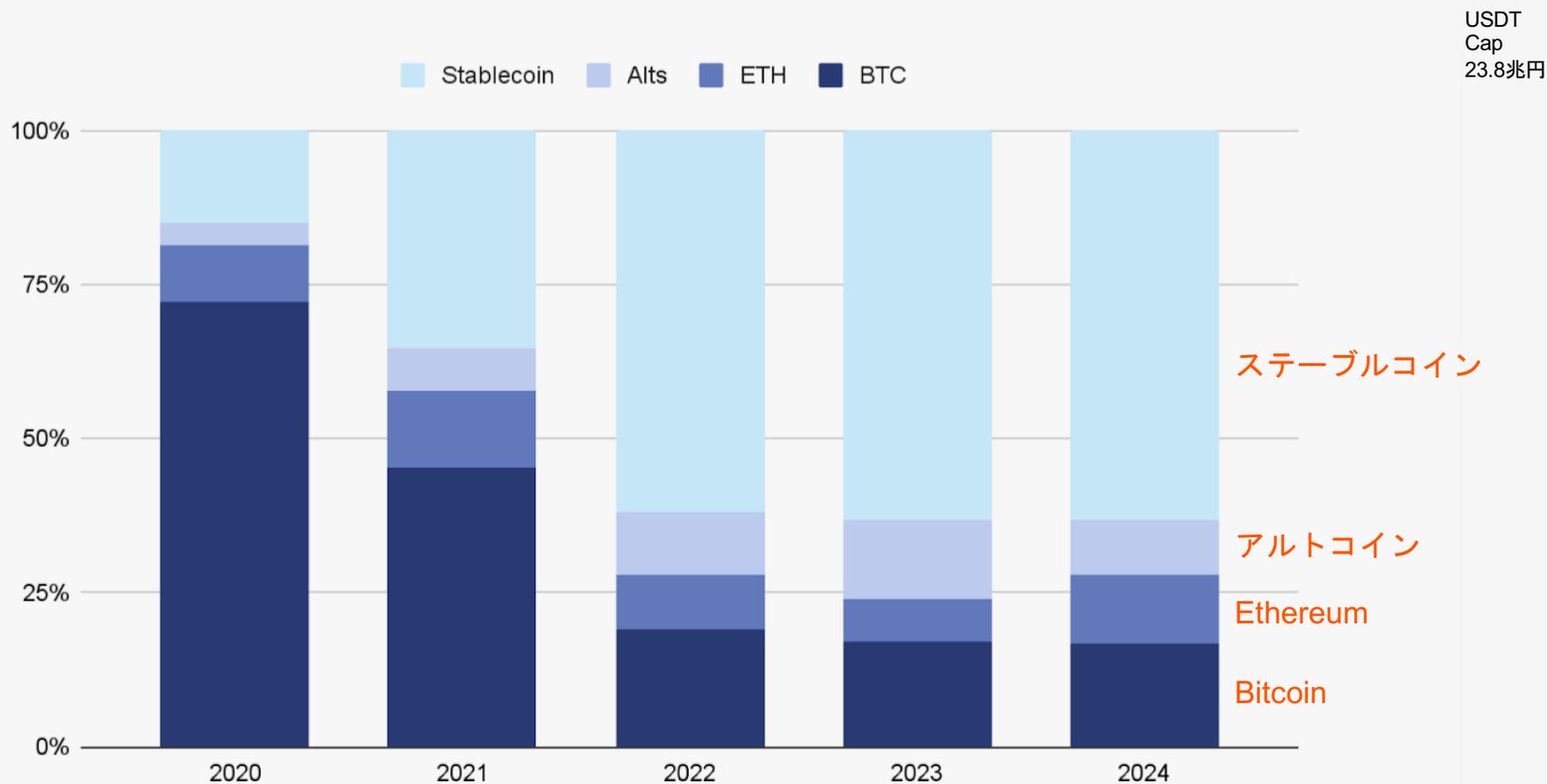
暗号資産関連犯罪の種類

- ・ サイバー犯罪
 - ・ フィッシング や マルウェア感染 → 暗号資産(秘密鍵) や NFTの 窃取・窃盗
 - ・ ランサムウェア → 身代金を暗号資産で払わせる (企業、個人)
- ・ 特殊詐欺
 - ・ 投資詐欺 → 暗号資産でのもうけ話、草コインの仮想取引 (バンプ&ダンプ)
 - ・ ロマンズ詐欺 → 暗号資産口座を開設させ持ち逃げる
- ・ 違法物取引
 - ・ 麻薬、違法薬物取引の代金を暗号資産で送らせる
 - ・ 違法情報・有害情報 → 個人情報、児童ポルノ等の代金を暗号資産で送らせる
- ・ 資金洗浄
 - ・ 法定通貨建ての犯罪収益 → 暗号資産に変換して資金洗浄 → 法定通貨に変換して取得
 - ・ 制裁対象、組織的犯罪処罰法、犯罪収益移転防止法、テロ資金提供処罰法 に抵触

不正な活動に紐づく暗号資産アドレスが受け取った金額



不正なアドレスが受け取った 暗号資産の種類



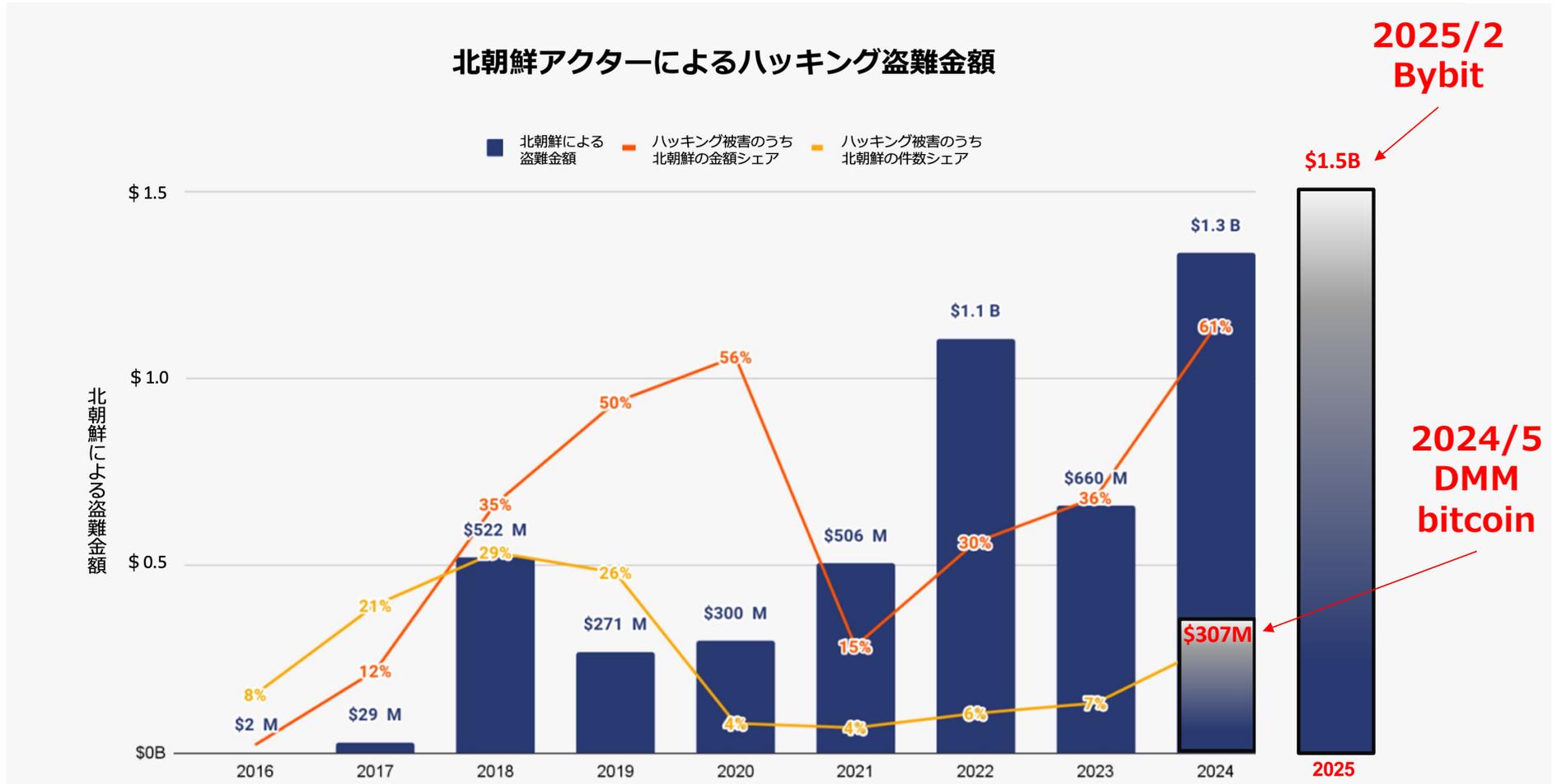
Chainalysis ブログ 2025年1月15日付より引用

英語版 : <https://www.chainalysis.com/blog/2025-crypto-crime-report-introduction/>

日本語機械翻訳版 : <https://www.chainalysis.com/blog/2025-crypto-crime-report-introduction-japanese/>



エスカレートする北朝鮮によるハッキング





FATF 勧告15 にさらなる提言が追加

- FATF: Financial Action Task Force (金融活動作業部会 40カ国・地域が加盟)
- 相互審査の結果や改善状況が、当該国間の審査厳格化、取引遅延や回避につながることも
- 2028年に行われる FATF第5次 相互審査に向けて、有効性評価が開始される
- 40ある勧告のうち、勧告15は「新しい技術」すなわち 暗号資産等の悪用防止について
- 2025年6月 「暗号資産：FATF 基準の実施状況についての報告書」 を公表した
新たな勧告内容を追加
 - 2025年「暗号資産：FATF 基準の実施状況についての報告書」要旨（金融庁による仮訳）
<https://www.fsa.go.jp/inter/fatf/2025062701/01.pdf>
- 新たに、3つの領域での対応強化を 官民に要求する
 - 1. ステアブルコインに関連するリスクの考察と低減策**
 - 2. 北朝鮮が実施した大規模なハッキングへの対策**
 - 3. 投資詐欺やロマンス詐欺を含む様々な種類の増加する詐欺への対策**



本日の内容

- 暗号資産の国内市場環境は 大転換期を迎えている
- なぜ暗号資産は犯罪に使われやすいのか
- コンプライアンス、金犯対策として取り組むべき課題
- 顧客と市場を守るための対策

🌀 チェイナリシスの 新たな取り組み

ミッション：ブロックチェーンの安心・安全を確保する

アプローチ：事後分析、追跡から 事前抑止、防止へ

- 詐欺被害から利用者を守る

 Chainalysis ×  Alteryx

AIによる詐欺アドレス検知

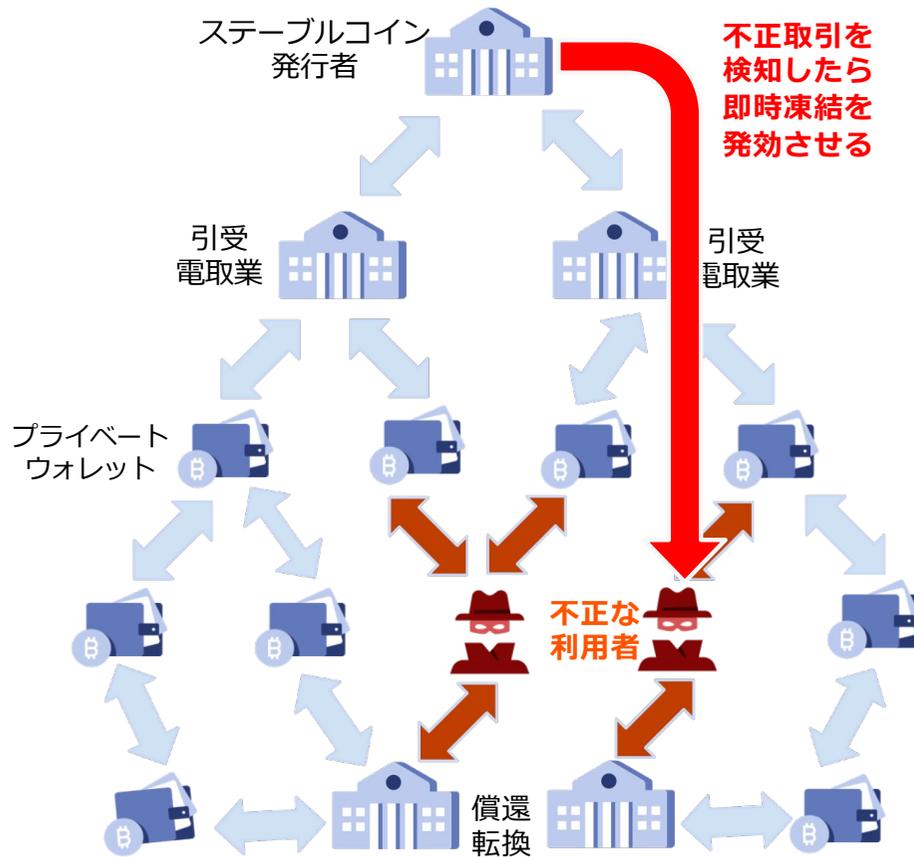
- ハッキングから資産を守る

 Chainalysis ×  Hexagate

AIによるハッキング検知

1. ステ이블コインに関連するリスクの考察と低減策

「エコシステム・モニタリング」が有効

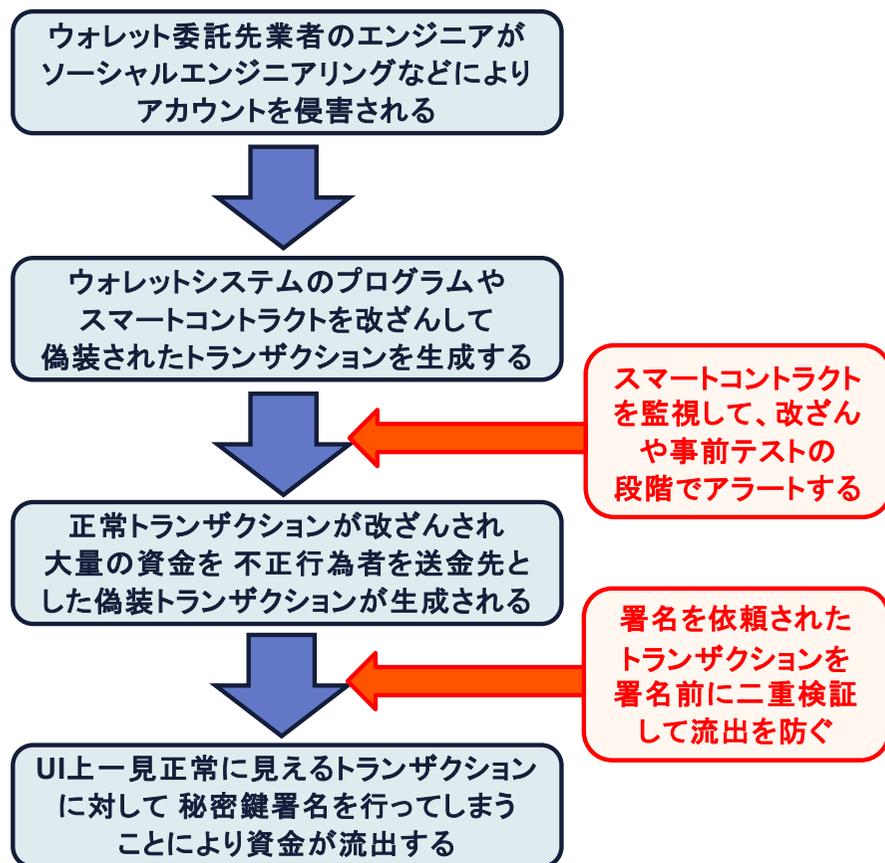


- ステブルコインは、二次流通後も発行者がコントロール権限を持ち、凍結、焼却できる機能を持つものが多い
- 2025年5月 香港で可決されたHKMAの規制では発行者に対して、エコシステム・モニタリングが義務付けられた
- トークン・エコシステム全体を監視して、不審な大量移転や、制裁対象や犯罪関連アドレスへ移転した場合には、発行者にアラートされることが望ましい

弊社のソリューション : Chainalysis Sentinel



2. 大規模なハッキングへの対策



- 顧客資産を管理する暗号資産交換業や電子決済手段等取引業、さらに ETF や 事業会社などの 暗号資産を管理するカストディアンがターゲットとなりやすい
 - オフラインのコールドウォレットから、オンチェーンのホットウォレットに移転させる際に、トランザクション内容を改ざんして秘密鍵署名をさせる手法が頻発している (DMMbitcoin、Bybit他)
 - スマート・コントラクトを監視して改ざんを検知する。加えて、トランザクションを署名前に二重検証して、内容を精査した後 秘密鍵署名をすることが有効
- 弊社のソリューション : Chainalysis Hexagate**



3. 様々な種類の増加する詐欺への対策

「国民を詐欺から守るための総合対策2.0」における、暗号資産への言及箇所（一部抜粋）

項目	内容	頁
1. 暗号資産交換業者による送金のモニタリングの強化	詐欺等の被害金には、マネー・ローンダリングの過程で、一定の暗号資産アドレスに集約されている実態もみられることから、暗号資産交換業者に対し、顧客の依頼により暗号資産を送金した後も、当該送金に係る取引の流れを適切にモニタリングするなど、取引モニタリングの強化を要請	11
2. 暗号資産交換業者への不正送金防止の更なる推進	関係省庁や団体と連携し、金融機関における暗号資産口座への不正送金対策を推進。警察庁において、SNS型投資・ロマンス詐欺等におけるマネー・ローンダリングについて、暗号資産交換業者と連携し、暗号資産口座凍結依頼等を実施する枠組みを構築	11
3. 金融機関等の間における情報共有等の枠組みの創設	犯罪者グループが集約した被害金を暗号資産に変換し、海外の暗号資産交換業者の口座に移転させるなどの事例も確認されていることから、預金取扱金融機関と暗号資産交換業者における情報連携・被害拡大防止に係る取組を推進	12
4. 暗号資産の没収・保全の推進	犯罪収益である暗号資産等の没収の裁判の執行・没収保全等について、これを整備する法律案が国会に提出されたところであるが、今後、より一層円滑・確実に暗号資産を没収できるよう制度の具体的な運用について検討する。	12
5. サイバー空間における情報集約・分析及び取締りのための態勢の充実強化	匿流犯罪グループの上位被疑者に対する高度な専門的知識及び技術に基づく取締りのため、警察庁及び都道府県警察間の連携強化並びに犯罪インフラ等の実態解明を含めた更なる情報集約・分析及び取締りのための態勢の充実強化	24
6. サイバー人材の体系的な育成推進のための態勢の充実強化	匿名・流動型犯罪グループによる犯罪における、犯罪収益の暗号資産への交換や匿名性の高い通信手段の利用、SNS上での犯罪実行者募集等の取り締まりのため、警察官や技術系職員を含む警察職員のサイバー事案対処能力の底上げ、サイバー捜査に関する専門知識を有する検察官を含む検察庁職員の育成	24

🌀 匿流による詐欺などの犯罪収益は 暗号資産に流れている

首都圏 NEWS WEB

警察庁長官「トクリュウ」“実態早急に解明し解体の必要ある”

05月13日 14時47分



匿名・流動型犯罪グループ＝「トクリュウ」の捜査で、司令塔の役割を担う捜査幹部を集めた会議が開かれ、警察庁の楠芳伸長官は「中核的人物と違法なビジネスモデルの実態を早急に解明し、解体する必要がある」として、警察の総力を結集して戦略的に対策を進

めるよう指示しました。

13日、警察庁で開かれた会議には、「トクリュウ」の捜査で司令塔の役割を担う全国の捜査幹部およそ60人が出席しました。

13日、警察庁で開かれた会議には、「トクリュウ」の捜査で司令塔の役割を担う全国の捜査幹部およそ60人が出席しました。

この中で、警察庁の楠長官は「匿名・流動型犯罪グループの関与がうかがわれる詐欺などの被害額は、去年、2600億円を超え、国民の体感治安を悪化させる大きな要因の1つになっている」と指摘しました。

そのうえで、「グループの中核的人物とその違法なビジネスモデルの実態を早急に解明し、解体する必要がある」として、スマートフォンの解析や暗号資産の追跡など、警察庁の分析能力を効果的に活用することや犯罪に悪用される制度やサービスを所管・提供する関係機関や団体への働きかけなどを通じて、グループの資金力に打撃を与えることなどを指示しました。

警察庁によりますと、去年1年間に匿名・流動型犯罪グループによる資金獲得犯罪で検挙された人は5203人に上りますが、このうち主犯や指示役は633人とどまっています。首謀者や中核的人物の検挙が課題となっています。



金融庁他より、暗号資産の集約点を意識し、送金後も適切にモニタリングするよう暗号資産交換業に対して要請

令和7年5月14日

一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会 御中

金融庁総合政策局リスク分析総括課
警察庁生活安全局保安課
警察庁生活安全局生活安全企画課
警察庁刑事局組織犯罪対策部組織犯罪対策第二課

オンラインカジノに係る賭博事犯防止及び暗号資産を利用した詐欺被害防止のための対応について（要請）

1. オンラインカジノに係る賭博事犯防止について

オンラインカジノについては、海外で合法的に運営されている場合でも、日本国内から接続して賭博を行うことは犯罪となり、賭博罪等で検挙されるおそれがあります。

2. 暗号資産を利用した詐欺被害防止のための対応について

本年4月、「国民を詐欺から守るための総合対策2.0」がまとめられ、暗号資産を利用した詐欺被害防止への対応が求められています。

貴協会におかれては、傘下会員に対して、以下のような詐欺被害防止に向けた取引モニタリングの強化等の態勢整備に関する充実・強化の取組みを実施いただくよう周知方宜しくお願いいたします。

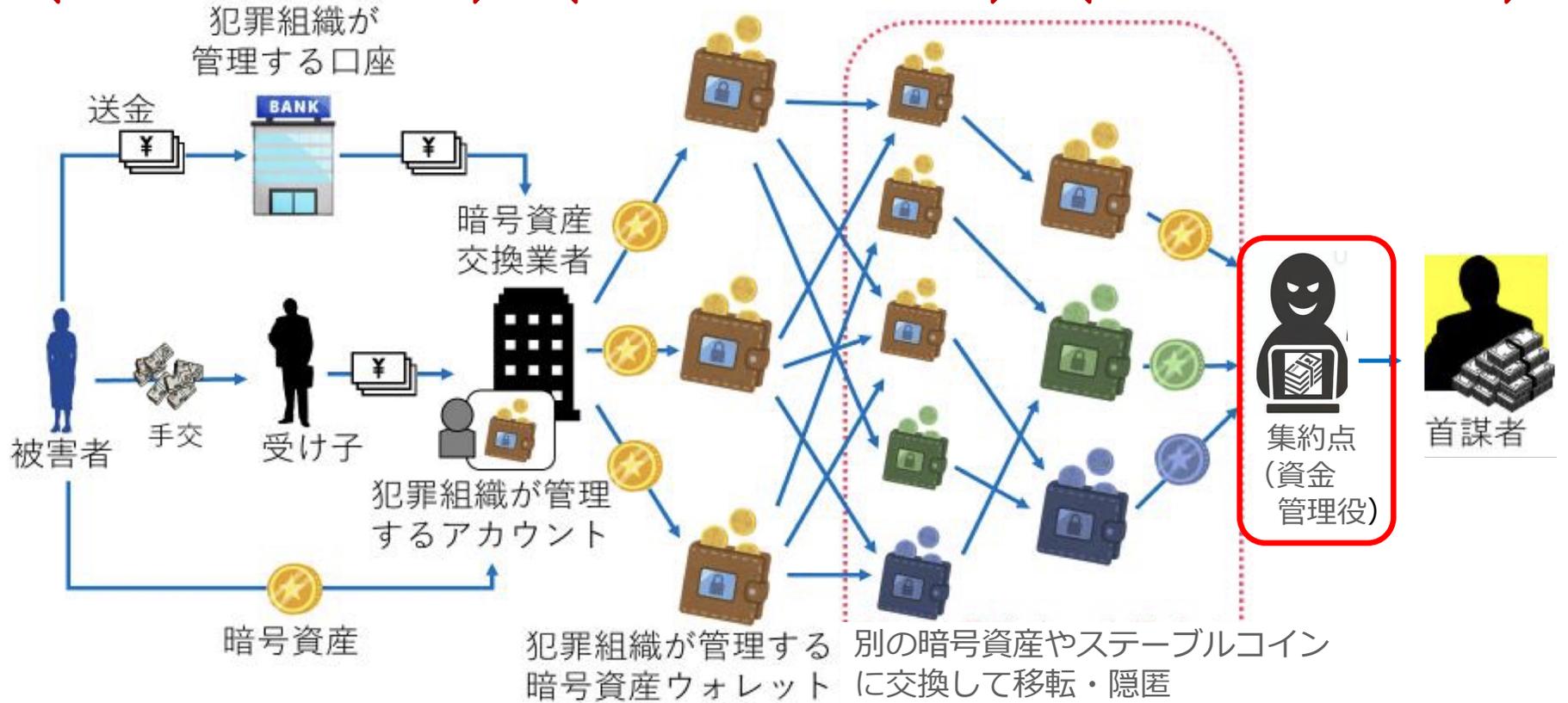
- ・ 暗号資産を利用した詐欺事案を速やかに発見するためのモニタリングや当該事案発見時の迅速な取引停止を行うこと
- ・ 詐欺等の被害金には、マネー・ローンダリングの過程で、一定の暗号資産アドレスに集約されている実態も見られていることを踏まえ、顧客の依頼により暗号資産を送金した後も、当該送金に係る取引の流れを適切にモニタリングすること

2025年5月14日 金融庁要請 www.fsa.go.jp/news/r6/sonota/20250515/03.pdf



3. 様々な種類の増加する詐欺への対策

詐欺に関わる犯罪収益の半数以上で、暗号資産の匿名性を利用した 犯罪収益の移転・隠匿が行われている



🌀 集約点=資金洗浄役は 匿流解明の 重要な手がかり

「ルフィ」らの依頼で資金洗浄か…警視庁、5960万円だまし取った容疑で男女3人を再逮捕

5/12(月) 10:43 配信    

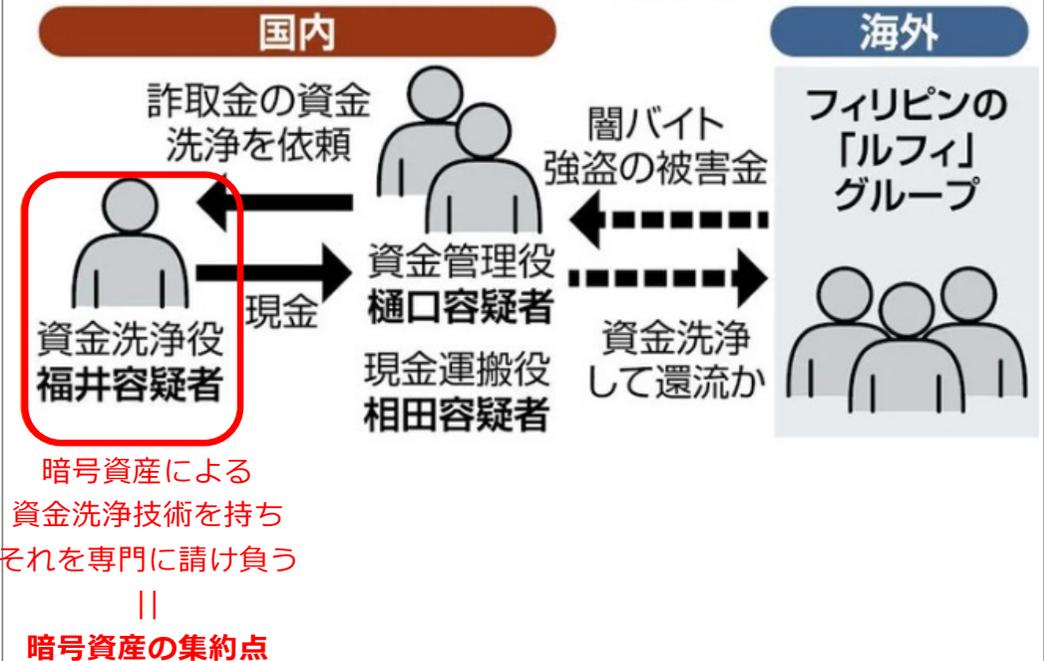
読売新聞 オンライン



特殊詐欺に関与したとして資金洗浄（マネーロンダリング）組織の幹部らが逮捕された事件で、警視庁などは12日、別の特殊詐欺に関与したとして、組織幹部で大阪府豊中市、職業不詳樋口拓也容疑者（37）ら男女3人を詐欺容疑で再逮捕した。フィリピンを拠点とした指示役「ルフィ」らの強盗グループから依頼を受け、資金洗浄を行っていたとみて実態解明を進めている。

詐欺金は暗号資産に交換された後、海外の取引所などに開設された複数の暗号資産の口座を経由して、福井容疑者が現金化。その後、相田容疑者が現金を受け取り、樋口容疑者が当時住んでいた都内の自宅に持ち込んでいたという。

📊 事件の構図 ※捜査関係者への取材に基づく



出典：読売新聞オンライン <https://www.yomiuri.co.jp/national/20250422-OYT1T50062/>

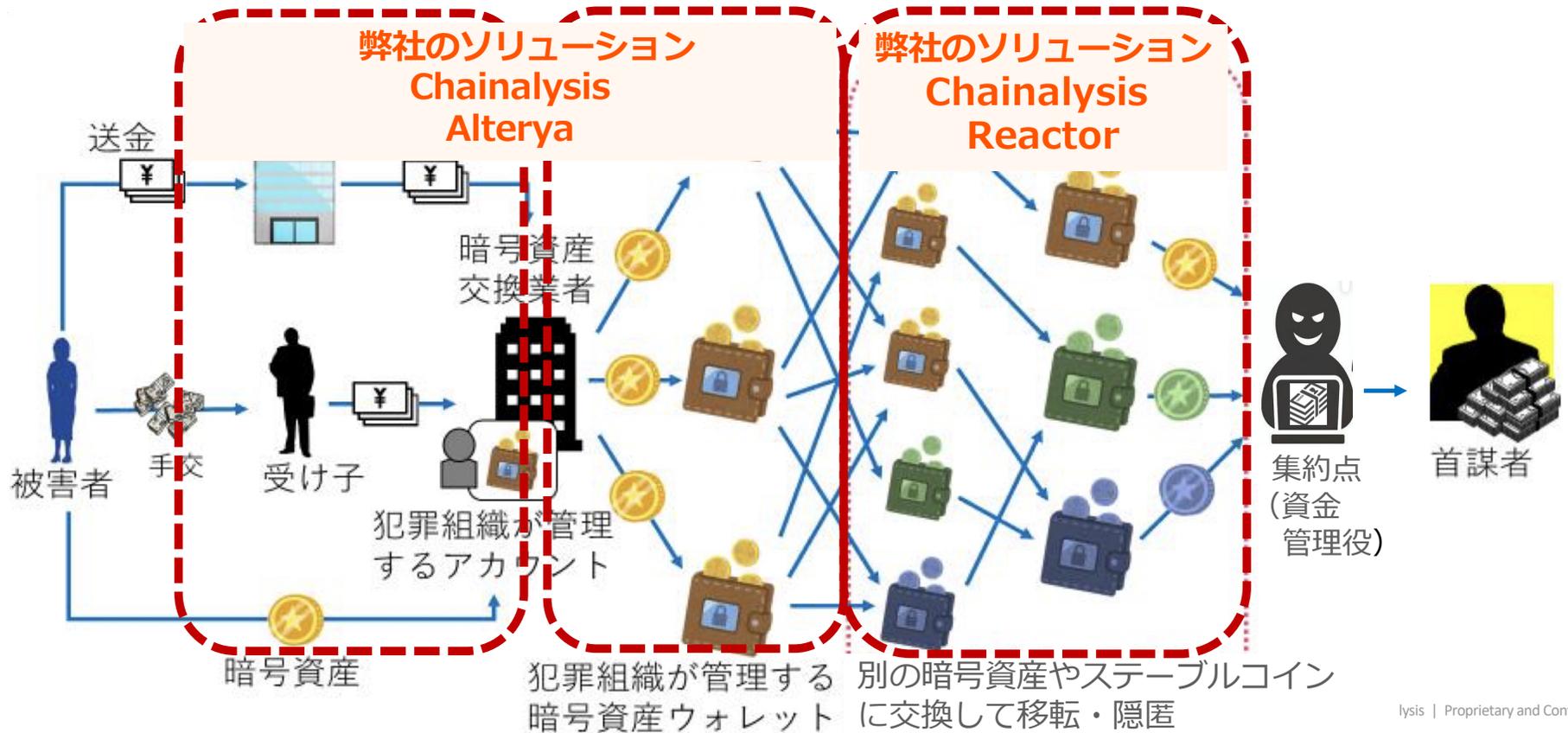


3. 様々な種類の増加する詐欺への対策 上流での対策が犯罪抑止に有効

上流対策2：マネーミュール
や不正売買口座を AIを活用
して検知し 口座開設を謝絶

上流対策1：詐欺の
一次出金ウォレットを
AIにより探知して通知

これまでの対応：
暗号資産交換業者や法執行機関
による事案認知後の追跡捜査



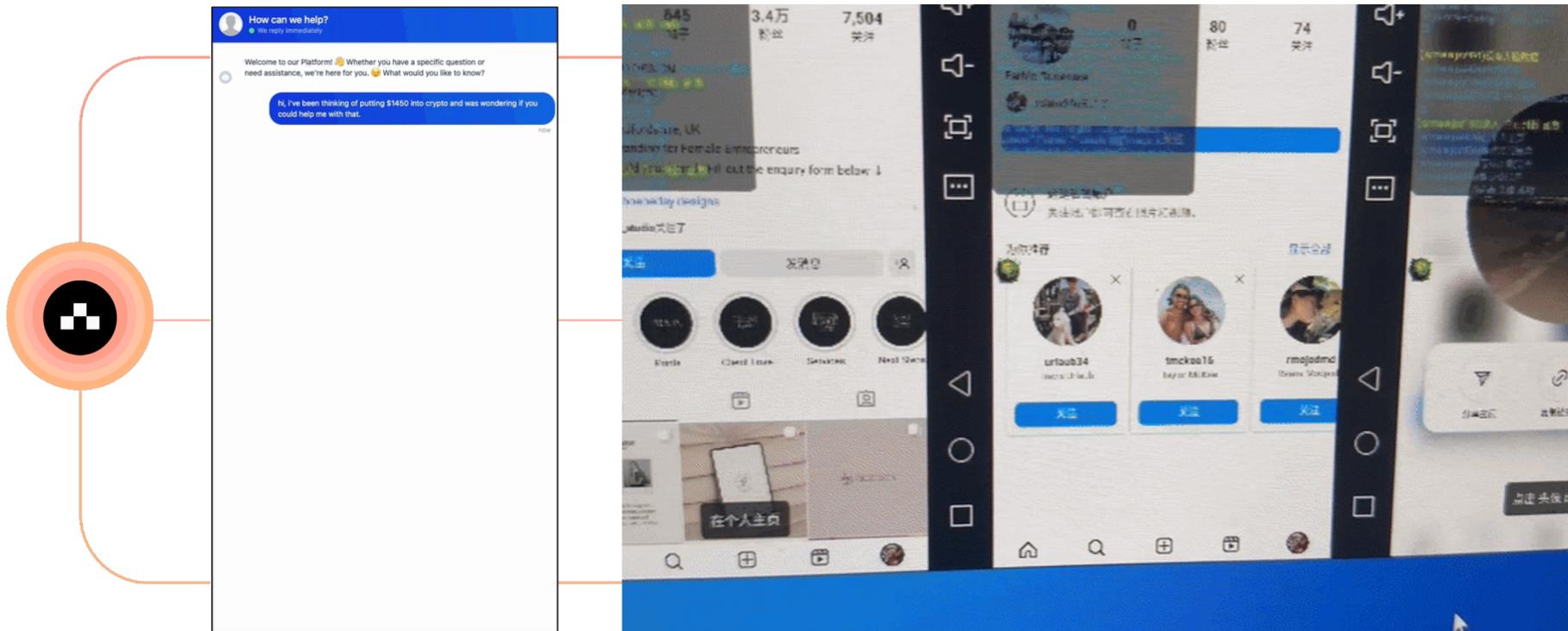


Chainalysis Alterya

AIエージェントが、詐欺行為者と対峙して情報を収集する



詐欺行為者



Chianalysis Alterya のデータ・プラットフォーム



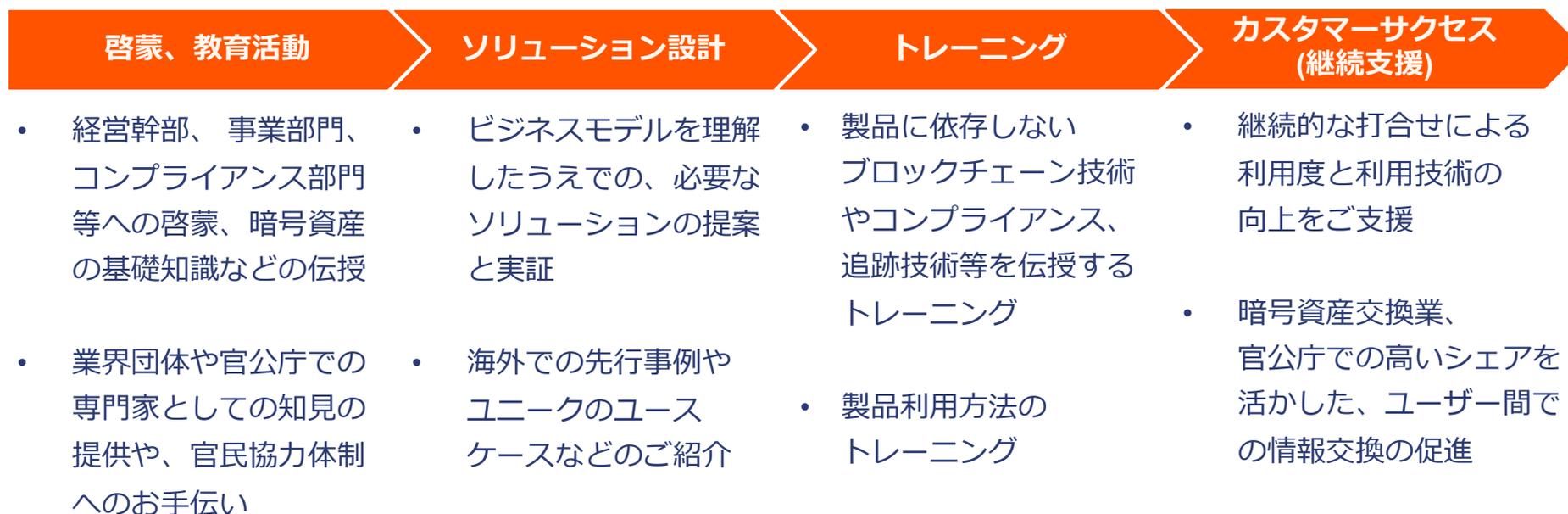
詐欺やマネー・ミュールに対する上流対策を支援



弊社のソリューション : Chainalysis Alteryx

🌀 チェイナリシスが お役に立ちたいこと

- 技術や業界動向の知見に基づいた啓蒙活動から、ソリューション設計、導入後の教育・継続支援まで金融業のブロックチェーンに関わる課題解決への一貫したサポートを提供します



日本の デジタル・アセットの 普及と活用促進に貢献してまいります

Thank you!
Questions?